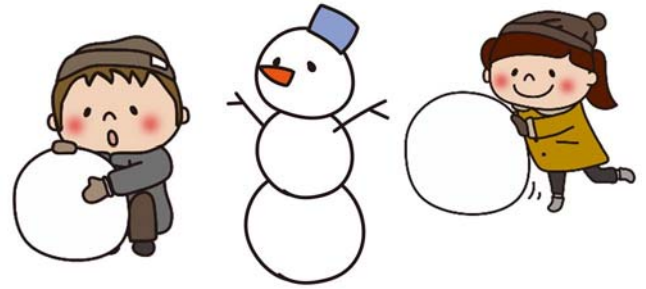


ふるさと長岡応援倶楽部通信

—令和6年1月号—



1月1日(月)に発生した令和6年能登半島地震により亡くなられた方々に、心より哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

長岡市でも中之島地域で震度6弱を記録し、寺泊地域では津波も観測されましたが、これまでのところ甚大な被害はありません。

夥しい数の被災した家屋や、厳しい気候の中続く不便な避難所での暮らしなど、被災地の様子がテレビに映し出されるたびに心が痛みます。

まだ余震もあり、安心できない日々が続いていることと思いますが、1日も早いライフラインや道路等の復旧と日常生活の再建・回復を願っています。



大変な幕開けとなってしまった令和6年ですが、これから皆様に心あたまる出来事がたくさん起こるとともに、昇龍のごとく飛躍の1年となりますよう、事務局一同祈念しております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆お友だち紹介キャンペーン◆

みなさまお待ちかねの、**お友だち紹介キャンペーン**を実施します！

いつもお友だちをご紹介くださりありがとうございます。

このキャンペーンでは、「ふるさと長岡応援倶楽部」を紹介してくださった方にも、入会してくださった方にも、**長岡市の特産品**をプレゼントさせていただきます。



ふるさと長岡応援倶楽部の申込書に必要事項をご記入いただき、メールまたは郵送で**2/16(金)**までに事務局までお送りください。

長岡には魅力的な特産品がたくさんありますので、何が届くかは楽しみに☆

ふるさと長岡応援倶楽部とは・・・

どなたでも入会することができ、**年会費等はかかりません！**

★特典★

- ①長岡のイベント情報や特集記事をお届け！（年4～5回程度）
- ②抽選で長岡の特産品が当たる！

長岡ファンを
どんどん増や
しましょう
(^_^)

紹介するお友だちにも、キャンペーンの内容をお伝えいただけますと幸いです！（突然特産品が届くと、びっくりしてしまうかも☆）

現在、「ふるさと長岡応援倶楽部」は、**約500名**の方たちが会員となってくださっています！

～この場を借りて皆様にご報告！！～

令和5年9月29日（金）、30日（土）開催

越後長岡ふるさと会フェア in 表参道・新潟館 ネスパス

おかげさまで、ご用意させていただきました商品は**完売**いたしました！！どの商品も人気でしたが、中でも大口れんこん（中之島地域特産品）、八石なす（小国地域特産品）は驚異の売れ行きでした。長岡野菜をはじめ、長岡市の特産品の魅力を、首都圏にお住いの方たちにお伝えすることができて、とてもうれしいです！

12月25日をもって、表参道・新潟館ネスパスは閉館となってしまいました。事務局としても思い出がたくさん詰まった場所なので寂しいですが、新たな情報発信拠点施設として、2024年5月末、銀座すすらん通りにて、

「銀座・新潟情報館 THE NIIGATA」がオープンする予定です！！こちらも楽しみですね。



～長岡市の今年の冬は？～

長岡といえば、冬になると雪がたっくさん降り積もって、子どもたちは元気に雪遊び、スキー!!なんていうイメージが強いですが、今年はまだほとんど降っておりません。積もった雪も、すぐに消えてしまいました☹

長岡市営スキー場やとちおファミリースキー場は、積雪不足のためにオープンを延期しています…。古志高原スキー場は1月10日～オープンしました!🎿

また、長岡市内では各地で「さいの神」が行われました。こちらも「長岡の冬」という感じがします。「どんど焼き」と呼ぶところもありますね。さいの神と言えはスルメを焼きますが、これも珍しいのだとか…。お団子やお餅を焼くところもあるようです。無病息災を願うのは同じですが、地方によって違いがあり、おもしろいですね。

冬の長岡 写真コーナー



こちらは12月末に訪れた、山古志地域の雪景色です。山古志地域は長岡市の中でも雪が多い地域です。とってもキレイな景色で思わず写真を撮りました!



和島地域のさいの神の様子です。さいの神とは、「外から入ってくる敵や危険なものを防ぎ、さえぎる神」のことです。子どもころ、甘酒をもらったり、スルメを焼いたり、字が上手くなるよう、練習した習字の紙を焼いたりしたのが懐かしいです。



いろいろな地域で「しめ縄作り」が行われました。大きなしめ縄を作るのはなかなか大変そうです。お正月、自分で作ったしめ縄を飾るのも素敵ですね!



越路地域のさいの神の様子です。迫力満点です!日中と夜とでは大分雰囲気が変わりますね。どちらもきれいです。

2月3日(土)は  節分 ですね。

2024年の恵方は、「東北東」です。

皆様のご家庭ではどのように過ごされますでしょうか?最近では、特に何もしないという方もたくさんいらっしゃるようです!わが家は毎年、子どもと豆まきをして、恵方巻を食べています。

「一言もしゃべらずに恵方巻を食べる」をなかなか達成できないわが家です。

～災害から身を守りましょう～

皆さんは備えていますか、防災グッズ



この機会に見直してみるのもいいかもしれません。

私自身も、いざという時に慌てないように見直してみようと思います。

まずは「自助」が大切です。



非常持ち出し品

非常食

水 食料

衣類など

ヘルメット マスク 眼鏡 コンタクトレンズ 雨具
下着・靴下 タオル 毛布 生理用品 おむつ 内履き

防災用品

携帯ラジオ 懐中電灯 乾電池 充電器 筆記用具（ペン、メモ帳）
ポリ袋 レジャーシート ロープ バール テント
防水シート 携帯トイレ

救急医療品

常備薬 体温計 ウェットティッシュ 簡単な救急セット
消毒液 お薬手帳

貴重品

現金 健康保険証 通帳・印鑑 身分証明書

長岡市のハザードマップを参考に掲載しています。こちらはあくまでも目安です。

一人ひとり、必要なものが違ってくると思いますが、家族構成などに合わせて準備しましょう！

リュックサックなどに入れて保管を！

食料など

水 食料 缶切り
紙皿・割りばし・ラップ・卓上コンロ・ガスボンベ

衣類など

下着類 衣類 防寒着 毛布または寝袋
使い捨てカイロや解熱シロップ

日用品

ライター・ろうそく 乾電池 トイレットペーパー 携帯トイレ

備蓄品

少なくとも3日分、できれば1週間分の準備を！

発行・お問い合わせ

越後長岡ふるさと会事務局（長岡市役所地域振興戦略部内）

〒940-0062 新潟県長岡市大手通 2-6 フェニックス大手イースト 5階

e-mail:gnagaoka@city.nagaoka.lg.jp TEL:0258-39-2260 FAX:0258-39-2254